

## 競技注意事項

### 競技会の進行

1. 競技は平成 29 年度日本陸上競技連盟規則に準ずる。
2. トラック種目の組み合わせ、レーン順およびフィールド種目の試技順は、主催者において定める。
3. フィールド競技の試技順は、プログラム記載通りとする。

### 競技会への参加

4. 選手招集所は 100m スタート寄りの出口付近に設ける。
5. 競技者の招集は以下のとおり行う。

	開始時間	終了時間	リレー種目のオーダー提出
トラック	30 分前	20 分前	60 分前
フィールド	40 分前	30 分前	

競技者は招集開始時刻までに招集所に行き、待機する。

代理人による手続きは認めない。種目をかねて出場する者はその旨を競技者係および審判員に申し出て競技の進行に妨げがないようにする。

招集時間に遅れた場合、出場の意思がないものとみなし、棄権として扱う。競技には参加できない。

6. ナンバーカードはユニホームの胸・背部に確実につける。ただし走高跳の場合はどちらか一方で良い。  
\*トラック種目（リレー種目は第4走者のみ）では、レーンナンバーを胸・背・右腰部につけ使用する。

招集時に受け取り、競技終了直後にフィニッシュライン後方で補助員に返却する。

### トラック種目

7. 800m 競走において、第一曲走路はレーンを用いる。
8. 3000m、5000m に関しては胸ナンバーカードとレーンナンバーを合わせる。（招集所で配布）
9. ハードル練習は開門～10:50 まではバックストレート（7・8レーン）で行うことができる。

### フィールド種目

10. 競技用具は競技場備え付けの物を使用する。持参した用具で使用を希望する場合は本部にて検定を受け、使用の許可を得る。またその場合、他の競技者にも使用させねばならない。
11. フィールド種目の練習は、審判員の指示に従って行う。
12. 走高跳のバーの上げ方は以下のようにする。

男子	1.50 (練習)	1.55	1.60	1.65	1.70	1.75	1.80	1.75	1.80	1.85	1.88	1.91
女子	1.20 (練習)	1.25	1.30	1.35	1.40	1.45	1.50	1.53	1.56			

競技開始の高さについては、天候・練習状況などにより、審判長の判断で変更する場合がある。

表に記載されていない高さについては審判長の指示に従う。

12. フィールド競技の試技は、予選3回試技のあとトップ8を決め3回の試技をおこなう。

### その他

13. 各種目1位～3位までに賞状を授与する。（競技終了後、本部まで受け取りに来ること。）  
記録証の発行は希望者に1部200円にて発行する。
14. 競技中に事故が発生した場合、参加者の責任において処理を行って下さい。
13. 陸上競技場以外の施設は利用できません。他の施設には立ち入らないこと。
14. ゴミは、責任を持って持ち帰って下さい。公園内、帰路途中に絶対放置しないこと。
15. 競技運営上支障が出るため、移動は正面スタンド裏、本部裏通路を使用して下さい。  
（通行禁止区域に立ち入らない。）
16. 出場者数によっては、プログラムを変更して競技を行うことがある。
17. その他不明な点は大会本部で確認して下さい。